

## 大谷大学フェア（中国・四国）公開講演会 開講 ＜共に生きる＞を考える

講師：大谷大学 学長 木越 康

【日時】12月2日（土）15:30～17:00【会場】広島国際会議場地下2階 コスモス

※入場無料 事前申込不要

大谷大学(所在:京都市北区小山上総町/学長:木越 康)は、『＜共に生きる＞を考える』をテーマに、本学・木越康学長が講師をつとめる大谷大学フェア(中国・四国)公開講演会を、2017年12月2日(土)15時半より、広島国際会議場地下2階 コスモスにて開講します。

本講座は、入場無料・事前申し込み不要で、どなたでもご参加いただけますので、事前告知にご協力いただきますようお願い申し上げます。

### ＜共に生きる＞を考える

「家族と共に」「仲間と共に」「弱者と共に」「あらゆる生命と共に」など、「共に生きる」は、「あるべき世界」を考える上でたいへん重要なテーマとなっています。今回はそのような「共に生きる」を、もう少し違った視点から考えてみたいと思います。それは「死者と共に」という視点です。

### 大谷大学フェア（中国・四国）公開講演会 ＜共に生きる＞を考える 概要

- 日時 2017年12月2日(土) 15:30～17:00 (受付開始15:00～)
- 場所 広島国際会議場地下2階 コスモス(広島県広島市中区中島町1-5)  
※JR広島駅より市営電鉄「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分
- 定員 120名 ※入場無料 事前申込不要



#### 講師 プロフィール

**木越 康 (きごし やすし)** 修士(文学)【専門分野・資格】真宗学・宗教学  
1963年生、1990年3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学)  
財団法人私学研修福祉会国内研修終了(東京大学文学部宗教学科)  
大谷大学短期大学部助手、大谷大学講師、准教授を経て、2013年4月より大谷大学教授  
大谷大学学生部長、教育・学生支援担当副学長を歴任し、2016年4月より大谷大学学長・兼大谷大学短期大学部学長  
主要著書・論文  
著書 『正像末和讃を読む』(真宗大谷派大阪教区出版会議)  
『ボランティアは親鸞の教えに反するのか』(法蔵館)  
共著 『キリシタンから見た真宗』(真宗大谷派宗務所出版部)  
『仏教とキリスト教の対話Ⅰ～Ⅲ』(法蔵館)  
論文 「真宗教学の近代化と現在—浄土理解の変遷を通して—」 ほか

＜本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先＞

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL: 075-411-8115 FAX: 075-411-8149

大谷大学広報デスク(プランニング・ボート内) 澤田・井上・福嶋 TEL: 06-4391-7156 FAX: 06-4393-8216

＜本件に関する一般の方からのお問い合わせ先＞

大谷大学校友センター TEL: 075-411-8124

※恐れ入りますが、ご取材いただける方は、12月1日(金)までにFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。